

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況 B）	学習指導要領との関連			道徳との関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
	2・3下 p.2～7 オリエンテーション 学びの探求と未来 時代を超えて美を探求する思い 学びの言葉 井浦新 1時間	○教会という特性から時代を超えて人々に引き継がれてきた全体のイメージやその構造を捉え、人間の持つ美意識を感じ取り、時代背景などに関心を持ち、ガウディの表現意図と創造的な工夫、国籍や住む地域を超えた美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めさせたい。 ○井浦の言葉から、美術の学びをどのような活躍につなげていったのかなどについて考えていき、美術文化が人々に与える影響についても考えるなどして見方や感じ方を深めさせたい。	教師 教科書 ワークシート					
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.8～11 今を生きる私へ 1時間	題材の目標 自分の心の中を見つめ、自分らしさや個性から主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かし意図に応じて創意工夫して絵や立体で表現する。 主な学習内容 ○自己と向き合い、自分の生き方と照らし合わせながら、自分の気持ちや性格、思い出や夢などについて考え、主題を生み出す。 ○主題を基に構図や色彩などを試行錯誤し、創造的な構成を工夫して構想を練る。 ○材料などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、発表し合う。	教師 画用紙 鏡 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など 生徒 筆記用具 色鉛筆 絵の具 など	（知識・技能） 知 構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(7) (2)ア(7)	(1)ア(7)	(1)アイ	A(3)
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	2・3下 p.12-13 空想は現実を超えて 2時間	題材の目標 空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。 主な学習内容 ○夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出す。 ○主題を基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。 ○絵の具などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、根拠を明らかにして意見を述べたり批評したりする。	教師 画用紙 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など 生徒 筆記用具 色鉛筆 絵の具 など	（知識・技能） 知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(7) (2)ア(7)	(1)ア(7)	(1)アイ	

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況 B）	学習指導要領との関連			道徳との関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.18-19 イメージを追い求めて 4時間 篆刻と石彫刻 25時間	題材の目標 感情やイメージを基に主題を生み出し、形や質感、重心などの効果を考えて、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に立体で表現する。 主な学習内容 ○抽象彫刻の作品を鑑賞し、造形的な特徴などから何かに見立てたり、心情などと関連付けたりしながらイメージで捉えることを理解する。 ○複数の視点から対象を深く見つめたり、本質について想像したりして主題を生み出す。 ○主題を基に、単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え、内面や本質を捉え直しながら構想を練る。 ○材料や用具を関連付けたり総合的に扱ったりするなどして生かしながら創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図や工夫などについて考え、話し合う。	教師 石材 耐水ペーパー 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など 生徒 筆記用具 印刀 鬼目やすり 身辺材料 など	（知識・技能） 知 形が感情にもたらす効果や、性質、立体感、量感や動勢などの造形的な特徴や置かれている空間などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 表したいイメージなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを形で表そうと単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(7) (2)ア(7)	(1)ア(7)	(1)アイ	
絵や彫刻など（鑑賞）	p.30-31 仏像に宿る心 p.32-33 どこまで修復すべきか 2時間	題材の目標 顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 美術作品に受け継がれてきた美意識や造形的なよさを感じ取り、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めたり、意見を出し合ったりする。 主な学習内容 ○作品を鑑賞し、顔や手の表情がもたらす効果や、形や材料、質感、空間などの造形的なよさや美しさを感じ取ったり、古いものの中にある美意識などを捉える。 ○時代や種類、作者による特徴などを理解し、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。 ○文化財をどのように次世代へと継承するのかを考え、友達と意見を述べ合う。	教師 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など 生徒 筆記用具 など	（知識・技能） 知 形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑 受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるたり、美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ(4)	(1)アイ	